

ASABU

広報あつさぶ

2016.11
635号

今年も
綺麗なメークインと再会
大地の恵みと農家の苦勞に感謝

特集 あつさぶの秋

Assabu Public Relations

【表紙：日頃の感謝を込めて『第5回農協まつり大収穫祭』より～関連記事3ページ】

素敵な過疎のまち あつさぶ

秋

秋

スポーツの秋) 檜山中学校対抗駅伝より『仲間の声援を背に』



「小さい秋、小さい秋、見つけた〜」
仕事や家事、勉強に追われていると見落としがちな日常生活の中の小さな秋。私たちの周りにある何気ない秋には、厚沢部町の『人』『物』『自然』など、たくさんさんの魅力が凝縮されています。
「皆さんはどんな秋と出会いました？」



▲食欲の秋) 清和の丘のピザ祭りより「おいちっ」
▼スポーツの秋) 小学校陸上大会より『己の限界に挑戦』



▲実りの秋) 農協大収穫祭より『激安大根に行列』
▼芸術の秋) 『巨大壁画』を描写中の弘平谷さん



日頃の感謝を込めて 農協まつり大収穫祭

10月1日(土)、『第5回農協まつり大収穫祭』が穏やかな秋晴れの下、JA新函館厚沢部支店特設会場で開催。会場では、新じゃが『メークイン』の詰め放題や新米『ふっくりんこの米すくい』に多くの来場者が並び、厚沢部保育所児童のお遊戯や木村香澄・道高むつ子民謡・歌謡ショーなど老若男女が楽しめるイベントも盛りだくさん。心もお腹も大満足の実りの秋となりました。



▲厚沢部保育所たんぽぽ組『お遊戯』
『ふっくりんこの米すくい』に笑顔
▼木村香澄・道高むつ子民謡歌謡ショー



▼厚中・江差高校吹奏楽部『合同演奏』



実りの
食欲の
芸術の

秋

▼厚小1・2年生『踊り』



道の駅あっさぶに出品する生産者がお客さまへ感謝の気持ちを伝えるため、9月24日(土)、『道の駅試食祭り』を同所駐車場で開催。当日の接客も生産者が行い、メークインの塩煮や茹できびなどを無料提供したほか『おくら』や『えごま』のキムチ漬け、胡麻和えなど試食メニューも豊富に用意。来場者の食欲をそそる秋の試食祭りとなりました。

道の駅あっさぶ試食祭り



10月2日(日)、『清和の丘のピザ祭り』が旧清和小学校グラウンドで開催。町内外から親子連れなど約100名が訪れ、手づくり焼きたて石窯ピザを味わいました。会場では、地元バンド『Sammys』スペシャルライブが行われたほか館町を望める裏山で紙芝居やどんぐり拾いなどを行い、厚沢部の豊かな自然とのどかな秋の一日を堪能しました。

清和の丘のピザ祭り



『あっさぶ珍百景』に認定！



鶺鴒町・国道227号沿いに 巨大壁画がお目見え！

国道227号線を函館方面に走行していると、鶺鴒町商店街を過ぎた左手に見えてくる巨大壁画。可愛らしいキャラクターが色鮮やかに描かれている。

この壁画は、弘平谷俊之さん（鶺鴒町）の長女・紗理菜さん（19）が発案しデザイン。函館市在住で看護学生の紗理菜さんが夏休みなどで帰省した時に描いていました。絵を描くことが趣味の紗理菜さんは「今後も好きな絵で鶺鴒町を明るくしていきたい」と話してくれました。

運転手の皆さん！ 鮮やかな壁画に見とれ、くれぐれも脇見運転をしないように十分気を付けてください。



愛犬も気持ちいい仲間の一員

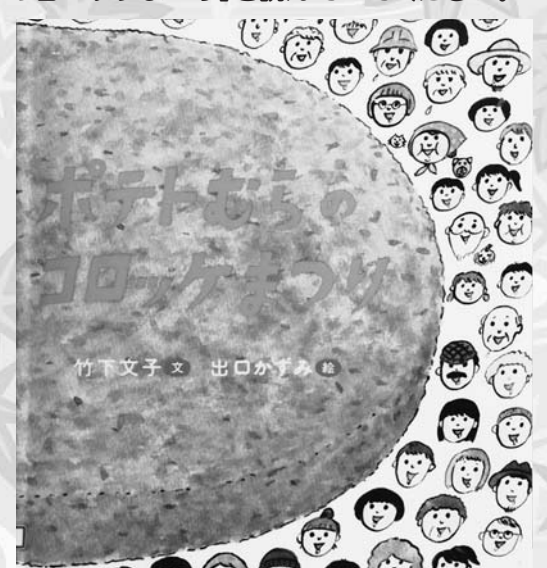


あっさぶふるさと夏まつりの 巨大コロッケが絵本に！

厚沢部町最大イベントふるさと夏まつりで商工会青年部が発案したメイン企画『世界一メークインコロッケ製作』が、なんと絵本に！

絵本作家の竹下文子さんから心のこもった手紙とともに、絵本『ポテトむらのコロッケまつり』が、商工会青年部に贈呈されました。

香川直樹青年部長は「嬉しい限り。この喜びを町民の皆さんと分かち合いたい」と、町図書館に寄贈されました。是非、絵本『ポテトむらのコロッケまつり』を読んでみてください。



芸術の 読書の



厚沢部町 商工会 青年部のみなさまへ

はじめにお手紙さしあげます。私は静岡県下田市在住の作家で、竹下文子（たけしたふみこ）と申します。おもに子ども向けの本の文章を書く仕事をしております。

このほど、東京の児童図書出版社の教育画劇より、絵本『ポテトむらのコロッケまつり』を出版いたしました。たくさんとれたじゃがいもで、村人たちが大きなコロッケをつくる…という物語です。

この絵本の元になったのは、2010年に静岡県三島市で開催された「日本一大きいコロッケ作り」のイベントでした。おおぜいで巨大なコロッケを作るという発想は、斬新で大変インパクトがあり、興味をひかれました。

ぜひこれを絵本にしたいと思い、調べましたら、三島より先に、厚沢部町のふるさと夏まつりで企画され、毎年つくられているということがわかりました。

材料や作り方の手順、会場の雰囲気などは、勝手ながら、夏まつりのニュース記事や、画像、動画を大いに参考にさせていただきました。東京在住の画家さんの協力を得て、ようやく出版のはこびとなりました。

幼児向けの絵本ですので、架空の村、架空のお祭りの設定で、コロッケのサイズもさらに大きく誇張したものになっていますが、厚沢部町、北海道だけでなく、日本中の子どもたちに、楽しんでもらえたらと思っています。

素晴らしい企画をありがとうございました。感謝の気持ちをこめて贈呈させていただきます。イベントにたずさわる皆様に、ご一読いただければ幸いです。

皆様方の一層のご活躍とご発展を、今年のじゃがいもの豊作と次回の夏まつりのご成功をお祈りしております。

2016年2月3日

竹下文子

第1回檜山中学校対抗駅伝

賞 男子5区 由利虎也(厚中2年)くん
区 女子5区 板坂陽莉(館中1年)さん

10月5日(水)、檜山管内の中学生による『第1回檜山中学校対抗駅伝競走大会(檜山中学校体育連盟主催)』が、厚沢部中学校を発着とし江差町旧朝日小中学校、小黒部を周回するコースで行われました。

昨年まで『檜山南部』中学校対抗駅伝として36回開催してきましたが、『檜山北部』で駅伝に出場する中学校が減少。今回より『檜山大会』として対象を広げ、今金と奥尻を除く5町8中学校、男女合わせて17チームが参加しました。各学校代表の6選手は自校の期待とタスキを肩に一つでも上の順位、一秒でも早くと必死。沿道に駆け付けた声援を背に日頃の健脚を競いました。

なお、厚沢部町勢は男子が、厚中7位、館中9位。女子が、厚中5位、館中6位と全チームが完走を果たしました。



17チームが厚沢部中学校を一齐にスタート



男子5区・区間賞由利虎也くん
女子5区・区間賞板坂陽莉さん

スポーツの



(剣道スポーツ少年団より提供)



▲全道大会でも上位目指し頑張れ！

剣道少年団全道大会へ

9月25日(日)、乙部町民体育館で開催の檜山予選会において好成績を収め、全道大会(11月26日〜27日・札幌市開催)へ出場権を獲得しました。大会の主な結果は左記のとおりです。

○平成28年度檜山管内スポーツ少年団剣道交流大会兼第31回北海道スポーツ少年団剣道交流大会檜山予選会

★第31回道スポ少剣道交流大会檜山予選会

◇小学生団体試合(上位2チーム全道出場)

優勝 厚沢部剣道スポーツ少年団

監督 池田 昭壽(美和・剣道六段)

選手 先鋒:干山 柊也(厚小4年)

次鋒:八重樫 陽(鶺小4年)

中堅:浜谷 琉斗(鶺小4年)

副将:干山 愛梨(厚小6年)

大将:八重樫大翔(鶺小5年)

◆中学生個人試合(上位2名全道出場)

監督 庄山 一輝(緑町・剣道五段)

【男子の部】 優勝:福田浩史(厚中3年)

【女子の部】 2位:浜谷 幸(鶺中1年)

★檜山管内スポーツ少年団剣道交流大会

【個人戦】

◆小学生3・4年男子 優勝 干山柊也

◆小学生5・6年男子 優勝 八重樫大翔

◆中学生男子 優勝 福田浩史

館中卒業生 全道羽球大会で健闘



第69回北海道バドミントン選手権大会
函館地区予選
(高校女子ダブルス1・2年生の部)で

館中卒業生の上原弘愛さん・大森唯さん(ともに江差高1年)組が3位となり、全道大会に出場。高校初めての全道大会でも普段どおりのプレーで1回戦は稚内高校ペアに勝利。2回戦は今大会で準優勝を収めた強豪とわの森三愛ペアに善戦。惜しくも2回戦敗退となったものの収穫の多い大会となりました。

上原弘愛さんは「先生や母、唯らに感謝の気持ちと練習できる喜びを忘れず来年に向けてもっと頑張る」。大森唯さんは「試合前は緊張と不安しかなかったけど自分達のプレーができた。今後ミスもなくするために練習する」と、それぞれ抱負を語ってくれました。

早めの点灯で思いやり運転を

交通安全運動『人と旗の波作戦』実施

9月30日(金)、秋の全国交通安全運動『人と旗の波作戦(厚沢部商工会主催)』が、道の駅あっさぶ前で実施され、町内各団体や事業所などから約70人が参加。運転手や同乗者に対して交通安全を呼びかけました。

主催者の高田一弥会長は「今年の道内交通事故死者数は昨年より30人程少ない状況にあるが、それでも100人以上の尊い命が奪われている。交通事故死者数ゼロに向けて皆さんで取り組んでいきましょう」と力強く宣言しました。



日頃通り慣れた道こそ気を付けて運転してください。



お米のことを真剣に聞く参加者

米の美味しい秘訣と大切さを学ぶ

家庭教育学級『キッズ食育の森』開催

10月1日(土)、『キッズ食育の森～オリジナルおにぎりを作ろう! (町教委主催)』が、町民交流センターで開催され、小学生と保護者6人が参加しました。

食育講話で役場農業振興係が『米の成長と品種』を、栄養士が『早寝・早起き・朝ごはんの大切さ』などを説明し、町食生活改善協議会員の指導の下、まぜおにぎりを作りました。

参加した西村楓さん(厚小5年)は「厚沢部で作られている米のことをいろいろ知れて楽しかった」と感想を話してくれました。

安心・安全野菜を福島の子ども達に

富里の『だっこんび畑』で野菜を収穫

2011年に発生した福島第一原発事故の影響から福島の子ども達を守る活動を行っている『だっこんび檜山の会厚沢部支部(松島美保子代表)』は、10月5日(水)、会員所有の畑『だっこんび畑』で栽培していた人参を収穫。富里の農家より無償提供を受けたメイクインとともに、今夏にホームステイで受け入れた福島の子ども達に贈りました。

松島さんは「今後も事故を風化させることなく活動を継続し、支援の輪を広げていきたい」と話していました。



今後もホームステイの受け入れ等で福島の子ども達をを応援していきます。

東北と北海道をバレーがつなぐ

第31回小学生選抜バレーボール大会開催

10月8日(土)・9日(日)、厚沢部バレーボール連盟(湯田皓二会長)主催の『第31回東北・北海道小学生選抜バレーボール大会』が、総合体育館など8会場で開催。山形県酒田市や釧路市など女子23チーム男子21チーム計44チーム、約500人が熱戦を繰り広げました。

今大会の頂点には、女子が江別中央ジャンプ、男子が岩見沢志文ファルコンズが立ち、来年の再会を約束し、総合体育館を後にしました。



来年もバレーボールとメイクインの塩煮のまち厚沢部町に来てください。

男性のための フィットネス教室

だんだんと寒くなり、外に出るのが億劫な季節がやってきます…。運動をしている人も、これからはシーズンオフという人もいるのでは…？

そこで！！

昨年度好評だった『男性のためのフィットネス教室』を今年は5回にパワーアップして実施します！

男性の皆さん！「ちょっと行きづらいなあ」という人も気楽な気持ちで参加してみてください！たくさんの参加を待ちしています。

☆講師紹介☆

蛭沢亮太先生



☆プロフィール☆

青森県出身

現在はフィットネススタジオオジョイに在籍し函館市内のスポーツクラブや道南各自治体にて活動中

若い世代へのハード系レッスンから高齢者教室まで幅広く指導

☆資格☆

●調理師

●栄養士

●健康運動実践指導者

●エアロビックダンスエクササイズインストラクター

など

☆開催内容☆

☆日程☆

① 11月2日(水) ② 11月9日(水)

③ 11月16日(水) ④ 11月24日(木)

⑤ 11月30日(水)

※事前申込みをしていない人や全日程参加できない人も大歓迎です。

☆時間☆

19時～20時30分

☆場所☆

●町民交流センターあゆみ

☆持ち物☆

●運動靴(外履き)

●タオル

●飲み物

☆運動内容☆

●有酸素運動(ボクササイズ中心)

●筋トレ

●チューブトレーニング

●などなど

※蛭沢先生が楽しいメニューをたくさん考えてくれています。

お腹まわりや運動不足を気にしている貴方！是非この機会に体を動かし、メタボや運動不足を解消しましょう！

町民のみなさんのお腹周りは大丈夫…？

町では春と秋の年2回総合健診を実施しており、国保病院では7月から2月までに個別健診として、特定(メタボ)健診を実施しています。

特定(メタボ)健診を受診している人で、お腹周りの基準値(男性85cm以上、女性90cm以上)を超えている人は、平成27年度で男性52.4%、女性13.7%(図1参照)となっており、なんと、男性の2人に1人がお腹周りの基準値を超えています！

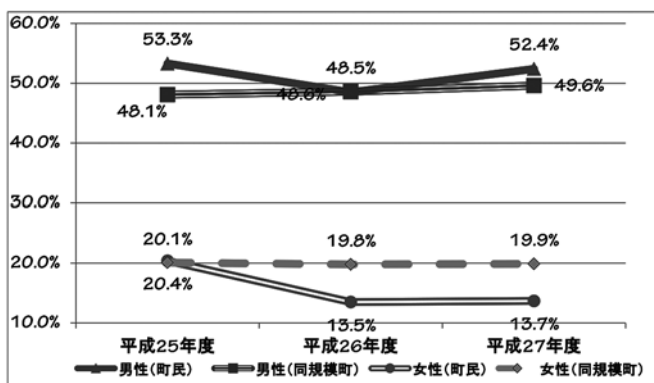
お腹周りは、『メタボリックシンドローム症候群』と診断される際の必須項目となっていますので、基準値を超えている人は「メタボの注意が必要」です。

あなたのお腹周りは大丈夫ですか…？

フィットネス教室から運動習慣をつけましょう！

(図1)

お腹周りの基準値を超えている割合
(過去3年間の推移)

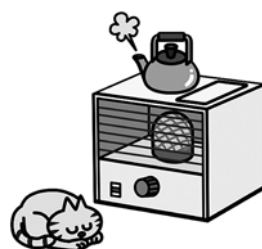
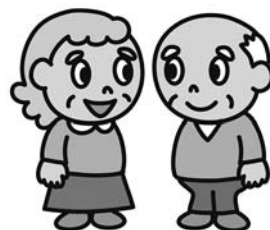


問合せ(申込)先:保健福祉課健康増進係・保健師【☎64-3319】

高齢者等冬期生活支援事業 『福祉灯油』実施のお知らせ

町では、昨年度に引き続き、高齢者等の暖房費の一部を助成する冬期生活支援対策を下記のとおり実施いたします。

- 支給額 1世帯につき **1万円** (定額)
 - 対象世帯 下記の3つの要件全てに該当する世帯
 - 要件1 11月1日現在で町内に住所があり、現に居住している世帯
(病院・施設入所等による長期不在の単身世帯を除く)
 - 要件2 平成28年度町民税非課税世帯
 - 要件3 下記の①～③のいずれかに該当する世帯
 - ①世帯全員が満65歳以上の世帯(障害のある人・18歳未満の人を除く)
 - ②ひとり親家庭等世帯(医療費受給者世帯)
 - ③重度心身障害者世帯(医療費受給者世帯)
 - 申請期間 平成28年11月1日(木)～平成29年1月31日(火)
 - 申請窓口 保健福祉課 福祉介護係(保健福祉センター内)
- ※薪・オール電化住宅も対象となります。
- ※詳細は各戸配布にてお知らせしますが、不明な点等がありましたら、保健福祉課福祉介護係に、お問い合わせください。(TEL 64-3319)



北海道立函館高等技術専門学院 『平成29年度訓練生』募集のお知らせ

道では、高校生や社会人等の将来におけるキャリア形成の場として高等技術専門学院において職業訓練を行い数多くの人材育成を図っています。この度、平成29年度訓練生を下記のとおり募集しますので、ご確認ください。

【募集科目等】

訓練科目	定員	訓練期間	応募資格
機械技術科	20(10)名	2年間 (29年4月～ 31年3月)	学校教育法による高等学校を卒業した者 (平成29年3月卒業見込みを含む) もしくは、これと同等以上の学力を有すると認められる者
システム制御技術科	20(10)名		
建築技術科	20(10)名		
自動車整備科	20(14)名		

※定員の()内は、推薦選考の定員です。一般選考の定員は、推薦選考合格数を減じた数になります。

※入校生の募集は、「推薦選考(高等学校長推薦、自己推薦)」、「一般選考」に区分して実施します。

【出願期間・試験日】

区分	出願期間	試験日	試験会場
推薦選考	11月1日(火)～11月20日(日)必着	11月25日(金)	函館高等技術専門学院
一般選考	11月21日(月)～12月10日(土)必着	12月16日(金)	

問合せ先 北海道立函館高等技術専門学院【TEL 0138-47-1121】

身体・知的障害者相談員について ＜お気軽にご相談ください＞

町では、身体や知的に障害のある人たちの相談を受けたり、指導を行ったりする『障害者相談員』を設置しています。

また、相談員は道の地域相談員でもありますので、障害者に対する虐待、差別等の不利益な扱いなどに関する相談も受け付けています。

障害者を支援する『身近な相談役』として、お気軽にご相談ください。

☆町身体障害者相談員(兼道地域相談員)

新 町 小 池 利 昭さん(TEL 64-3647)

☆町知的障害者相談員(兼道地域相談員)

赤沼町 長谷川 義 晴さん(TEL 64-3941)

函館バス江差営業所よりお知らせ (平成28年11月1日改正)

①函館バスセンター⇒江差行一部便の時刻変更
冬期間の遅れを考慮し接続時間を確保するためバスセンター 13時39分発江差行を13時24分発に変更。(町内バス停は下記のとおりです)

○鶺 15時33分 ⇒ 15時18分

○厚沢部 15時41分 ⇒ 15時26分

○森林管理署 15時43分 ⇒ 15時28分

②富里⇒江差行一部便の経由地を変更

朝の通学時間帯、富里7時22分発(厚沢部7時51分発)茂尻町経由江差行は、新たな需要喚起の意味を含め南ヶ丘団地経由に変更。

③停留所名称を変更

既に廃止(廃校)となった施設の名称を使用していた停留所について実態に合った名称に変更

○清和学校前 ⇒ 清和

○滝野学校前 ⇒ 滝野神社

○厚沢部学校前 ⇒ 厚沢部消防

○江差駅前 ⇒ 陣屋団地

○江差駅下 ⇒ 檜山神社下

○江差営林署前 ⇒ 南が丘通り上り口

など

『特設人権相談所』開設のお知らせ ＜お気軽にご相談ください＞

江差人権擁護委員協議会と函館地方法務局江差支局では、人権週間(12月4日～10日)行事の一環として下記のとおり『特設人権相談所』を開設します。児童・生徒のいじめ、体罰、家庭内のいざこざ、借地借家、不動産、登記、相隣関係など身近な法律相談や人権問題等、心配ごと、悩みごとがありましたら、お気軽にご相談ください。(無料)

なお、函館地方法務局江差支局(TEL 52-1048)では、いつでも人権相談に応じていますので、ご利用ください。

○と き 12月6日(火)午後1時～午後3時

○ところ 厚沢部町役場2階(第2会議室)

☆厚沢部町人権擁護委員は

赤沼町 土 谷 清 一さん(TEL 67-2359)

鶺 岩 田 富貴子さん(TEL 65-6073)

富 里 松 島 美保子さん(TEL 66-2868)

※相談は無料。秘密は守られます。

江差警察署からのお願い！ 『冬山の遭難防止』について

～冬山は 装備・計画 しっかりと～

山頂から見下ろす銀世界、雪を制して登頂する醍醐味など冬山には多くの魅力がありますが遭難の危険に繋がる要素もたくさんあります。

下記に注意して冬山登山を楽しみましょう！

◆必ず警察署や駐在所に「登山計画書」を提出し家族や職場に日程を教えましょう。

◆経験豊富なリーダーのもとでパーティーを組みましょう。

◆突然の悪天候にも耐えられる「万全の装備と食料、燃料」で山に向かいましょう。

◆万が一に備えて、携帯電話などの連絡手段を持って行きましょう。

◆気象状況を確認しましょう。

◆地形や積雪、気象状況などを予想して慎重に行動しましょう。

あつさぶ文化財情報

『あつさぶ』ってどんな意味？

北海道内にはアイヌ語を起源とする地名がたくさんあります。私たちの町『あつさぶ』もアイヌ語起源の地名です。

『あつさぶ』の地名解釈としてもっとも有名なのは『ハチャム・ベツ(桜島・川)』という説です。

『桜島』はムクドリの名前です。厚沢部町史のタイトルは『桜島』ですから、厚沢部町の公式見解は、ムクドリ説ということになりそうです。

さて、もう1つ別の説があります。『アツ・サ・ム(オヒョウニレの皮・乾く・処)』という解釈です。

オヒョウニレはアイヌ民族の衣装である『アツシ』の材料です。オヒョウニレの樹皮は縦に細く裂ける性質があり、アイヌ民族はオヒョウニレを繊維として利用していました。

『あつさぶ』という地名が最初に現れるのは、1670年

の津軽藩の記録です。そこで

は『あつさぶ』と表記され、『ハチャム』よりも『アツ・サ・ム』に近い表記となっています。また、『暑寒』と書いて『アツサム』と読む資料も確認できます。

以上のことから、「オヒョウニレ説が優勢かな」と思うのですが、『桜島』という可愛らしい名前も捨てがたいので、無理に真実を突き止める必要はないと考えています。

【学芸員 石井 淳平】



法テラス江差通信

Vol.60

今回は、「相続」についてお話ししたいと思います。

身内の方が亡くなった場合に相続が開始しますが、その際、相続財産としてプラスの財産だけでなくマイナスの財産が存在する可能性もあります。そのような場合に相続人は、相続財産の内容によって、

①相続する

②相続放棄する

③限定承認する

という方法をとることができます。

①相続する

この手続きを取った場合、相続人の間で話し合いが可能な場合は、相続人の間で遺産分割協議を行い(後日の紛争予防のために協議書を作成する(よい)、協議事項に基づいて遺産分割を行うこととなります。相続人の間で話し合いを試みたが不可能な場合は、家庭裁判所に遺産分割調停を申し立てることになります。

調停委員が第三者として間

に入ることで、相続人それぞれの意見を聴取し、分割案をまとめていくこととなります。調停で話し合いがまとまらなかった場合は、裁判官(家事審判官)の判断により審判がなされ分割方法が決定されます。

②相続放棄する

プラスの財産よりもマイナスの財産が多い場合などに用いる手段です。

放棄できる期間が「相続の開始があつたことを知った時から3カ月以内(民法915条1項本文)」と期間が定められているので、注意が必要です。

③限定承認する

相続によって得たプラスの財産の限度において、被相続人のマイナスの財産を弁済するという条件で相続を承認するものです。

これも、手続きをする期間が3カ月(民法915条1項本文)

▼債務整理・後見制度・離婚手続き・相続などに関するご相談は法テラス江差事務所へご連絡ください。

と定められていますので注意が必要です。

なお、相続を承認するか放棄するかについては、熟慮期間の伸長の申立てをすることができます(民法915条1項ただし書き)。

相続についてお困りの方、身近なことで何かお困りごとがございましたら、どうぞお気軽に当事務所まで相談にお越しください。

無料でご相談に応じられる場合がございますので、まずはお電話で確認してください。事前にご連絡いただければ、土日のご相談にも対応いたします。

ご相談のご予約は、

050-3383-5563へ

【法テラス江差

弁護士 廣田 朋子】

活性化センターだより

後志で行われている新規就農支援の取組

道南NATTEC(加入機関・

当センター、せたな町農業センター、道南農試)では、後志管内の新規就農支援の取組について、10月6日から7日にかけて視察を行いました。

①赤井川村

農協が運営する農業振興センターで、就農希望者は2年間の研修を受けることができます。農家の2割が村外から移住してきた新規就農者で、移住者が多いのが特徴です。

研修1年目は農協各部会代表農家を回り、様々な作物について学びながら自分の経営の核となる作物を決めます。

2年目はその作物の栽培技術を集中して学ぶとともに、センター内のほ場を使って自分で実際に栽培を行います。

作物の種類に制限が無く、自由度が高いのが魅力ですが、その分自主的にしっかりと勉強し、綿密な営農計画を立てることが不可欠です。

②蘭越町

町が研修農場を運営しており、トマト栽培について2年間の研修を行うことが出来ます。

1年目は農家宅で1年通してトマト栽培を学びます。

2年目は研修農場のハウスを使って自分で栽培を行います。

ここではトマト栽培に絞った研修を行っています。研修農場には指導してくれる専門の職員がおり、細かいところまで技術を習得できるのが魅力です。

今回の視察を通じて、「若い農家が増えて地域全体が元気になってきた」という話を聞き、「厚沢部町でも新規就農の取組をさらに進めていく必要がある」と改めて感じました。

【農業振興係 田中 将之】

農業委員会だより

平成28年度作況視察について

町農業委員会による『作況

視察』は、町内農産物の生育状況を把握し、農業委員会活動に役立てるために毎年実施しており、今年は9月20日(火)に実施しました。

当日は天候に恵まれ、過ごしやすい陽気の中、洪田町長、道南NOSAI島津支所長、農協営農課佐藤係、土地改良区干山技師にも同行していただき、町内の各地域を周りました。

水稲については、不稔が少なめで、収量・品質ともに『平年並み』程度と見込まれますが、台風10号の影響による倒伏の目立つ箇所が各地域で見られました。

大豆・小豆については『平年よりやや良い』、山ゴボウやサツマイモは『平年並み』か『やや良い』という評価でした。

最近作付面積が増えているポツポツコーンについては、台風10号の直後は、ほとんどが

Vol.88



横倒しに。日数の経過とともに少しずつ起き上がり、かなり回復はしていましたが、鶏地区のほ場などでは倒れたままの箇所があり、やはりある程度の損害は避けられないようです。

総括すると、6月〜7月の低温、雨天傾向による悪影響が懸念されましたが、今年の作況は、品目にもよりますが、概ね『平年並み』か『やや良好』な生育状況が見込まれ、害虫・病気等の目立った被害もないように見受けられました。

最低賃金が改定されました

最低賃金法に基づいて定められる北海道最低賃金が10月1日に改定されました。



この改定により「平成28年度厚沢部町農用賃料金」に定める協定額(日給6,160円)が北海道最低賃金を下回るため、今後の農作業従事者の日給額は改定後の最低賃金(※実働8時間とした場合)786円×8時間＝

6,288円

以上を順守されますように、お願いいたします。

▼農業者年金、売買・貸借・相続など農地に関することは、農業委員会事務局(☎64・3314)へご相談ください。

道立江差病院(☎52-0036)診療予定



11月の外来診療



診療科	診療日
整形外科	午前 月～金曜日
循環器内科	午前 月～金曜日 午後 月・金曜日
消化器内科	午前 月～金曜日 午後 火曜日
呼吸器内科	午前 金曜日 午後 木曜日(3日休診)
総合診療(外科)	午前 火～木曜日(外科は11日のみ)
小児科	午前 月～金曜日(午後の受診は要連絡)
泌尿器科	午前 月～金曜日 午後 水曜日(23日休診)
精神科	午前 月～金曜日 午後 月曜日
産婦人科	午前 月曜日～金曜日
耳鼻咽喉科	午前 1・2・9・10・15・16・24・29・30日 午後 9日のみ
眼科	午前 10・17日(予約以外は10時迄に受付) 午後 9・16・30日
皮膚科	午前 火曜日
神経内科	終日 4・18日

受付時間 午前・・・8時00分～11時30分(初診の人は9時00分～)
午後・・・13時00分～14時30分

※診療日は予定であり変更になる場合もあります。
事前に病院へ確認の上、受診してください。

※担当医は曜日によって変更になる場合があります。
事前に診療科へご確認ください。

★★★ 職員募集のお知らせ ★★★

臨時および看護師職員、臨時看護助手を常時募集中！
離職者でも、正職員として再就職可能です。
詳しくは、総看護師長 中野へ【☎52-0036(内線202)】
助産師、薬剤師、臨床工学技士も募集中！
次回の職員試験実施予定日は11月11日、12月10日です。
詳しくは、北海道病院管理室HPで確認願います。

国保病院(☎64-3036)診療予定



11月の外来診療



診療科	診療日	休診日
内外科	月曜日～金曜日	土～日・祝祭日
眼科	1日(火)・2日(水) 8日(火)・9日(水) 15日(火)・16日(水) 29日(火)・30日(水) 〔事前予約必要〕	22日(火) 月・木～日・祝祭日

受付時間 午前・・・8時30分～11時30分
午後・・・13時30分～15時00分

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合もあります。事前に病院にご確認ください。

※眼科診療は事前に予約していない人も、診療日当日の予約に余裕があれば受診可能な場合がありますので、お問い合わせください。



11月の休日当番医



当番日	病院名	電話番号
3日(祝)	道立江差病院	52-0036
6日(日)	勤医協江差診療所	52-1366
13日(日)	道立江差病院	52-0036
20日(日)	乙部町国保病院	62-2331
23日(祝)	道立江差病院	52-0036
27日(日)	厚沢部町国保病院	64-3036

(受付時間 9:00～17:00)

※変更になる場合がありますのでご確認ください。

また、年の途中から国民年金に加入した場合など、10月1日から12月31日までの間に初めて保険料を納付する人については、翌年2月上旬に同様の証明書が送付されます。
なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご

ねんきん講座

年末調整や確定申告には「保険料控除証明書」を

国民年金保険料は、納付した全額が、所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。

この社会保険料控除を受けるためには、領収書または納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、日本年金機構から毎年11月上旬、1年間に納めた国民年金保険料の納付額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書(葉書が送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書を添付してください。

また、年の途中から国民年金に加入した場合など、10月1日から12月31日までの間に初めて保険料を納付する人については、翌年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご

本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書についての照会、ねんきん加入者ダイヤル ☎0570-003004 (050から始まる電話で掛ける場合は ☎03-6630-2525)に、問い合わせください。

◆ 受付時間

〔月～金曜日〕8時30分～19時

〔第2土曜日〕9時～17時

※祝日(第2土曜日は除く)、

12月29日～1月3日は、ご

利用いただけません。

☆ご不明な点は、保健福祉課 住民年金係まで、お気軽に
どうぞ ☎64-3313



食改からのコメント

チーズの持ち味が生かされ、クリーミーなコクが包みます。
淡泊な魚と相性がよく、定番サラダの変化が楽しめる一品です。



今月の簡単レシピ

鮭のポテサラ チーズ焼き

エネルギー	254kcal
たんぱく質	25.3g
脂質	7.0g
炭水化物	10.7g
塩分	0.7g

【材料】(4人分)

鮭 2切れ
塩 少々
こしょう 少々
●メークイン 100g
●玉ネギ 20g
●人参 20g
●マヨネーズ 大さじ1
●塩 少々
●こしょう 少々
溶けるチーズ 40g
パセリ 4g

【作り方】

- ①鮭に塩こしょうで下味をつける。油を熱したフライパンで両面を軽く焼く。
- ②芋、人参を茹で芋はマッシュポテトにし人参は小さく刻む。玉ネギはみじん切りにして数分水中に浸し水気を切る。マッシュポテトの熱が冷めたら人参、玉ネギ、マヨネーズを加えポテサラにする。塩こしょうで味を調える。
- ③鮭の上にポテサラを乗せ、その上にチーズをまんべんなく広げて、オーブントースターでこんがり焼き目が付くまで焼く。仕上げに刻んだパセリを散らす。

図書館 新情報

おすすめ図書

11月：秋も終わり、凍るような冬の寒さが近づいてきました。今月は、道南に関係する本をご紹介します。



SLから新幹線まで 函館・道南

鉄道ものがたり

(原田伸一著)

巨大な連絡船、世界最長の海底トンネル、1,200キロを走破する寝台特急…

函館・道南の鉄道は一世紀以上に渡り、独特の鉄道文化を発展させてきた。

そして、2016年3月、東京まで4時間2分のH5系「はやぶさ」がデビュー。

SL全盛時代を知る著者ならではの体験を織り交ぜながら、『鉄愛』あふれる文章と地元密着の写真で、鉄道と人々の「物語」を温かく描き出す。



北海道島のヒシ(道南部編)

(河野 本道・後藤 朱美著)

主に北海道島内に生育するヒシの観察内容を水域ごとに紹介。道南部編では、函館・大沼国定公園・せたな方面を取り上げる。

現在、漢方薬として用いられているが、北海道島では、かつてアイヌにより食料や胃薬として使われていた身近な生活資源であったヒシ。

その研究意義とは…?

●図書館では、図書のリクエストのほか、道立図書館からの貸出も受け付けています。どうぞ、ご利用ください!

●問合せ先 図書館(直通)

☎64-3436

つちはし自然観察教育林 観察会のお知らせ

●9月25日(日)、土橋自然観察教育林木育イベント開催事業『木育ミニフェスタ』を開催しました。当町での木育イベントは、平成17年6月以来2度目の開催となります。

●町内、町外から多くの方々にお越しいただき、教育林散策と木のスプーンやストラップ作りなどの木工作業を楽しみました。木育マイスターさん達による森をテーマにした紙芝居や人形劇も盛り上がり、木に触れ、木に親しみ、そして、思いきり木で遊んだ1日となりました。



木育マイスターさんによる森の紙芝居を観賞しました。

●次回11月27日(日)は、定例観察会『秋のレク森ハイクキング』を開催します!

●問合せ先 教育委員会社会教育係

☎64-3318

お知らせ

行事

11

精神保健相談のお知らせ

北海道江差保健所では、専門の医師や保健師を相談員として、次のとおり精神保健相談（こころの健康相談）を開設します。相談を希望される場合は、11月10日（木）午前中迄に事前に申込み願います。なお、開設日以外でも保健師による相談は随時対応していますので、お気軽にご相談ください。

- ◆ 日程 11月15日（火）
- ◆ 時間 15時～16時
- ◆ 場所 北海道江差保健所
- ◆ 相談料 無料
- ◆ 問合せ 北海道江差保健所
☎ 52・1053

運転免許更新講習

江差町文化会館

○ 11月17日（木）

◆ 優良運転者講習

13時～13時30分

◆ 違反運転者講習

14時15分～16時15分

○ 11月29日（火）

◆ 優良運転者講習

13時～13時30分

◆ 一般運転者講習

14時～15時

◆ 初回運転者講習

15時45分～16時45分

檜山地域人材開発センターからのお知らせ

○ フラダンス教室

◆ 日程 11月9日（水）・16日（水）

◆ 時間 10時～12時

◆ 受講料 各2,000円

◆ 申込締切 各実施日前日迄

○ パソコン初心者講習

◆ 日程 11月15日（火）～18日（金）

◆ 時間 18時30分～20時30分

◆ 受講料 6,000円

◆ 申込締切 11月4日（金）迄

○ パソコン（ワード）初心者講習

◆ 日程 11月29日（火）～

12月2日（金）

◆ 時間 18時30分～20時30分

◆ 受講料 6,000円

◆ 申込締切 11月18日（金）迄

○ ガイドヘルパー研修講座

〔1日講習〕全身性障がい者

移動介護従業者

◆ 日程 11月26日（土）

◆ 時間 9時30分～15時00分

◆ 受講料 15,000円

◆ 備考 前日迄に添削問題を

自宅学習、当日講義、

実技演習により修了

〔2日講習〕同行援護従業者

養成研修一般課程

◆ 日程 11月26日（土）～27日（日）

◆ 時間 26日15時30分～17時

27日9時～17時

◆ 受講料 25,000円

◆ 申込締切 11月11日（金）迄

林業退職金共済制度（林退共）からのお知らせ

林業の仕事をしていただくことがありませんか？

林退共制度に加入していた

が、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。

以前、林業の仕事をして

いたが、ご自身が林退共へ加入

していたか分からない人につ

いてもお調べいたします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合は、できうる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので左記へお問い合わせ、ご相談ください。

◆ 問合せ先

勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

☎ 03・6731・2887

FAX 03・6731・2890

11月30日は「個人事業税」第2期分の納期限です

個人事業税は、個人事業者に課税される道税です。期限内に忘れずに納めましょう！

なお、『納税は口座振替』

『申告は地方税電子申告（エルタックス）が便利です。

◆ 問合せ先

檜山振興局

税務課納税係

☎ 52・

6473



11月は「労働保険適用促進強化期間」です！

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。

農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず、加入が義務づけられています。

厚生労働省では、『未手続事業の一掃』を、年間を通じた主要課題と位置付けた上で、11月を『労働保険適用促進強化期間』とし、集中的に広報活動を展開して、労働保険制度のより一層の理解・周知を図ることとしております。

労働者が安心して働ける職場となるよう、まだ労働保険に未加入の事業主は、速やかに左記へ相談してください。

◆ 問合せ先

函館労働基準監督署江差駐

在事務所 ☎ 52・1028

函館公共職業安定所江差出

張所（ハローワーク江差）

☎ 52・0178

厚沢部町ふるさと納税寄附状況

(10月20日申込分まで)

今月の寄附件数	2件
今月の寄附金額	110,000円
平成28年度 寄附件数累計	18件
平成28年度 寄附金額累計	600,000円
前年度寄附金額	5,690,000円

戸籍の窓

(10月20日届出分まで)

おたんじょうおめでとう！

滝野中川慶太くん 10/5
(貴之さん・真理子さんの子)



おくやみもうしあげます

木間内 加藤久美子さん (76歳) 9/24
新町 畠谷 キヨさん (91歳) 9/26



町の人口

平成28年9月末日現在

	世帯	男	女	人口	前月からの 人口増減
下地区	1,163	1,131	1,248	2,379	(±0)
鶴地区	340	353	359	712	(-2)
館地区	479	479	521	1,000	(-1)
全町	1,982	1,963	2,128	4,091	(-3)

厚沢部町交通事故死 ゼロ記録簿

平成28年10月20日現在

連続	672日
----	------

『飲酒運転をしない、
させない、許さない』



▲厚沢部を応援してください！
詳しくはホームページで
<http://www.town.assabu.lg.jp>

● 富里ふれあいセンターへ
帯広市・二木浩志さんから
テレビ・テレビ台ほか
150,000円相当
代表・五十嵐幸男さんから
20,000円
創明会
☆ 社会福祉協議会へ
☆ 社会福祉資金として

善意感謝致します

『女性農業者グループ祭』 の開催について

☆ 檜山に伝わる味を皆様へ！
管内農村女性グループが地
元農産物の魅力を伝えようと
『第12回女性農業者グループ
祭』を開催します。

5町12グループが出店する
ほか、地元漁業者による水産
加工品も共催出店します。

檜山の郷土食「つぼっこ汁」
「くじら汁」「くじら出し汁そ
うめん」などを販売します。

◆ 日程 11月12日(土)
◆ 時間 11時～13時
◆ 場所 檜山地域人材開発セ
ンター(まなびつく
◆ 問合せ 檜山農業改良普及
センター
53-6141

『女性の活躍支援センター』 出張相談会を開催します

北海道では、女性の結婚、子
育て、介護などのライフス
テージや就業、起業など様々
な相談に対応する北海道女性
の活躍支援センターを開設し
ており、この度、『出張相談会』
を檜山振興局で開催します。

◆ 日程 11月24日(木)
◆ 時間 13時50分～15時30分
◆ 場所 檜山振興局2階
201会議室

◆ 相談員
(株)ワタラクシア代表取締役
役・行政書士 伊藤順子氏
◆ 問合せ先 時間
011-204-5711

(月・火・木・金) 10時～16時
(水・土) 10時～13時
011-709-8353

電気計器の有効期限が 切れていませんか？

11月は証明用電気計器(子
メーター)受検促進月間です。
貸しビルやアパートなどに
設置している電気計器は計量
法で定める検定の有効期限内
のものでなければ使用できま
せん。

使用できる期限は、計器類
に添付している「検定ラベル」
や「検定票」に表示してありま
すので、ご確認ください。

◆ 問合せ先
日本電気計器検定所北海道
支社
011-668-2437

北海道経済産業局資源エネ
ルギー環境部電力事業課
011-709-8353

会社・法人や不動産の「登記事項証明書」の請求は
オンラインが便利でお得です！

手数料がお得！

窓口請求
600円

オンライン

480円(窓口受取)
500円(郵送受取)
※普通郵便料金含む

その差120円
(窓口受取)



※手数料はインターネットバンキングで納付！請求手続がWeb上で完結(郵便局のATMでも納付可能です。)
詳しくは...

登記ねっと

検索

函館地方裁判所登記部門までお問合せください。
(TEL0138-23-9530)

☆☆☆南部桧山清掃センターからのお知らせ☆☆☆
11月12日(土)は休日のため、施設へのごみの搬入はできません。
ごみ収集カレンダーにも掲載していますので、ご確認ください。
問い合わせ先：南部桧山清掃センター(☎53-6301)



会場いっぱいの参加者ら
初めての人も乾杯直後に意気投合

素敵な過疎会社職員による
手作りハロウィンがお出迎え

とき
間
を
刻
む

あっさぶで 飲み歩コン 2016

10月22日(土)、『あっさぶで飲み歩コン2016』が開催され、町内外から男性61人女性38人合わせて99人。定員を29人も超える多くの方々が参加しました。

この飲み歩コンは昨年に続いて2年目の開催。今年は昨年の参加者有志が実行委員となり企画段階から参加。「人々が出会い街を賑わせ地域を元気にしよう」と飲み歩き『あっさぶ夜宴プラン』のほかにも、鶉ダムでの散策と紅葉観賞、厚沢部ならではの郷土料理と体験メニューを堪能できる『あっさぶ秋満喫プラン』も企画されました。

函館市から参加した飯野さんは「普段入れない鶉ダムの見学、新しい店や人々と出会い、楽しい時間でした」と感想を語ってくれました。協力店舗7店の1つで、昨年に引き続き協力した花のれん店主・山下節子さんは「昨年の経験を踏まえ来店者に喜んでもらおうと工夫した。まちづくりに協力できて嬉しい」と述べてくれました。

次回は2月上旬。『あっさぶ冬宴プラン』もお楽しみに。

満喫プランの参加者と記念撮影『あっさ～V』



▲陶芸体験で講師と談笑



▲眼鏡も飛ぶゲーム大会

あとがき

▼「皆さんのお気に入りの季節はいつですか？」
人それぞれ好きな季節がある。自分なりの趣味や仕事などから、この季節が好きと思う人や、反対に花冷えや冷え性などからこの季節は嫌い、自分も思っている。特に5月下旬以降、山々が新緑で色付いていく風景や、田んぼや畑に芽生えていく新しい息吹が芽生えていく光景を見ていくと、自然と活力が湧く。反対に「秋は嫌い。紅葉の時期は山々の色彩で感動を覚えるものの、落葉や収穫後の田畑の風景、日に日に寒くなる実感が1年の終わりを感ぜさせ、一抹の寂しさを感じてしまった。しかし、今秋は広報の取材で、無事収穫時期を迎えた農家の皆さんの安堵感、新米や新鮮野菜を口にしたい地域の幸福感、神社大祭を通して秋の良さに気付けた。こんな身近で四季を感じられる厚沢部が好きだ。」
▼今月号では貴重な紙面4頁を使い、初めて特集を組んだ。少しも「飽き」のない広報誌となるように、レイアウトや記事の取り上げ方を工夫したものの、全然「厚沢部の秋の良さ」を見つけていない。伝えきれないだろう。
▼2頁目の右側にも記載しましたが、皆さんはどんな秋の秋でしたか？
自分にとっては「試行錯誤の秋」。あと、広報編集切日の今、右足親指に違和感。もしや、「○風の秋」とな皆さんは「健康の秋」となりますように。(三三)